



実りの秋。各学校での授業研究もたくさんある時期です。学力向上担当の先生が中心になって授業改善に取り組み、子ども達の学びが実り多いものになるようにしていきましょう。

天栄村公開の情報がアップされています。県中教育事務所のホームページをご覧ください。
<http://www.kenchu-eo.fks.ed.jp/>

「つなぐ教育」天栄村公開授業研究会(9月17日)が実施されました。

研究会は、以下のような内容でした。学校での学力向上の取組や授業を改善していくヒントがたくさん公開でした。

授業づくり5つのポイント(算数・数学・理科)と、5つのポイントを入れた指導過程が、天栄村のHPにあります。授業改善にお役立てください。

■「授業づくりのポイント」に基づく「算数・数学」「理科」の授業公開

- 担当教師が、算数・数学、理科の1単位時間の中に「授業づくり5つのポイント」を意識して授業を行っていました。(指導案の中には、「5つのポイントとの関連」が記されていました。)5つのポイントを意識して授業を行うことで、授業改善への一歩となります。

天栄村のホームページへ

<http://www.tenei.gr.fks.ed.jp>

■ポスターセッション(つなぐ教育天栄村の取組)

- 天栄村では、「てんえい親子でつなぐ7つの愛言葉」「英語の村てんえい」「ノーメディアデーの取組」「公営塾サマースクールてんえい」など、学校、家庭、地域が一体となった取組をしています。

■全国学力・学習状況調査に関する講演会 講師/学力調査官 磯部年晃氏

「つなぐ教育」小野町公開授業研究会が行われます。

授業を観ることは、自分の授業改善のために役立ちます。ぜひご参加ください。



- 11月13日(木) 小野町立小野中学校 (数学1・2・3年)

- 11月27日(木) 小野町立小野新町小学校(算数 1・4・6年)

全国学力・学習状況調査結果を生かして授業改善を!

★学力・学習状況調査の一人一人の結果を受け止めて、個に応じたきめ細かな指導をする。

→ 結果から学級の個々の児童・生徒のつまずきを把握して、指導しましょう。

★全職員が結果を共有し、児童・生徒の生活習慣・学習習慣、学習指導をどのように改善したらよいか話し合う。

→ 先生方全員で問題を解きながら、自校の児童生徒のつまずきを把握して、課題として考えられる内容に焦点化した授業改善のための研修を行いましょう。(授業解決の糸口が低学年にも見いだせるはず・・・)

結果分析に基づく一人一人への対応と学校全体での取組により改善に努めましょう。

まとめの時間を確保する1時間で完結する授業改善のポイント!

■ 1時間で完結する授業づくり

- 「まとめ」や「適用の時間」のないままに授業を終わらせない。
- 「まとめ・適用」で10分は確保する。ゴール・まとめから授業を設計し、そこに行くまでの学習活動の内容と時間配分を吟味する。
- 完結した1時間の積み重ねが、「わかる・できる授業」につながっていく。

■ ゴールの規準を明確にした評価活動

- 「大体7割の児童がおおむね達成」レベルの評価(見取り)から「25人中19人がおおむね達成」のような精度の高い評価を。
- そのためにも、評価の規準と方法を明確にもつ。
→ 「～の意味を理解している」では、評価はできません。達成した子どもの姿を具体的に教師がもち、ノートの記事や発言内容、適用問題での解答結果から、達成状況を見取る。

※「1時間で完結する授業づくりのポイント」を添付しましたので、ご活用ください。自校の研究教科などの実情に合わせて、中身を変えて使っていただいても構いません。

定着確認シート(第3回)実施予定です!

9月19日(金)

HP掲載

9月22日(月)～10月14日(火) データ入力

10月16日(木)

結果確定

サンプル校以外でも、毎回ご入力いただいている学校があります!ありがとうございます。ぜひ、活用法や児童・生徒の変容、ご意見など、お知らせください。

県中学力向上通信にご意見・ご感想を!また、学校の実践の情報をお寄せください。こんな情報が欲しいというご意見もお待ちしております。右のアドレスまで! furukawa.hisae@vm16.fks.ed.jp

